

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ホップステップ放課後等デイサービス新川崎校		
○保護者評価実施期間	2025年1月30日		2025年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年1月30日		2025年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月22日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	計画書に基づいて、集団療育だからこそできることに最善を尽くすことができている。	計画的にカンファレンスを行い、全スタッフにきちんと共有されるように時間を費やしている。 保護者様のご要望をきちんと受け入れていけるように心がけている。	学年に合わせた療育をしていく必要がある。異年齢でも年が離れすぎると療育内容にばらつきが出てしまうことが現在の課題と考える。
2	個人情報の守秘義務体制がきちんとある。	社内で個人情報の取り扱いについてきちんと教育をされているからこそ、帰宅時の個人情報保管に全スタッフ注意を払っており、保護者様も同様注意してもらおうよう協力していただく体制ができている。	
3			
	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他児童との関わりが少ない。	事業所の中での活動や事業所内児童での外出が多く、地域との関係が少なくなっている。	関係機関連携の際に、イベントを組むなどを行い、他事業所との関わりを作る。
2	子どもの安全確保が曖昧になっている部分がある。	運動療育だからこそ起きる怪我の認識や、部屋の広さが確保されていない。	物の配置や、運動療育の内容見直しを行う。また怪我をしまった時の保護者様連携を速やかに行う体制を整える。
3			

事業所名 ホップステップ新川崎校

公表日 2025年3月19日

利用児童数 2025年3月19日現在 39名

回収数 20

		チェック項目	どちらとも				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いえ	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	4	0	3		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	0	4		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	0	0	6		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2	0	2	換気が難しいのか、施設内の匂い(汗のような匂い)が気になります。	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	2	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1	0	0		
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	19	1	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	2	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	0	専門支援がとてもありがたいです	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	2	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	3	5	6		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	3	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	4	0	7		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	16	4	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	4	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	2	0	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか、また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	2	0	3		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1	4	3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	2	0	4		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	1	0	1		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	0	1	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	3	0	7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1	0	11		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2	0	7		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	3	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	1	0	0	なかなか難しいとは思いますが中学生、高校生向けのプログラムやデイサービスがあれば利用してみたいと思っています。	

事業所名		公表日			
ホップステップ新川崎校		2025年 3月 19日			
チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	4	1		
	2	5	0		
	3	5	0		乱れた時の個別対応が困難
	4	5	0		壁が壊れやすい
	5	4	1		
業務改善	6	5	0		
	7	5	0		
	8	5	0		
	9	5	0		
	10	5	0		
適切な支援の提供	11	5	0		
	12	5	0		
	13	5	0		
	14	5	0		
	15	5	0		
	16	5	0		
	17	5	0		
	18	5	0		
	19	4	1		個別活動は少なめに感じる
	20	5	0		
	21	5	0		
	22	5	0		
	23	4	1		
	24	4	1		
	25	5	0		
26	3	2			

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	3		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		
	保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5	0		
41		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		
43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
44		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0			